



ハウステンボスにカジノはいらない!!

2020年11月30日号

## ストップ・カジノ！署名推進ニュース

ストップ・カジノ！長崎県民ネットワーク 長崎市恵美須町2-3-2F(県保険医協会内)TEL 095-825-3829

長崎にも  
全国どこにも

## カジノはいらんばい！リレートーク集会開催

▼11月20日、長崎市の鉄橋で「カジノはいらんばい！リレートーク集会」を開きました。薄暗い中、準備を終え、一人二人と参加者が集まり、始まったときは完全に日が落ちていました。それでも街明かりと持参したライトで思った以上の明るさで、買物や仕事帰りの市民にアピールしました。

▼はじめの挨拶で共同代表の朝長万左男先生は、コロナ禍で採算性が疑問視されているに拘わらず県は前向きに進めている。県のドクターが会合で依存症の予防を言わなくて、開業を前提にした対策を言っているのには違和感を持った、カジノを子ども達にどう教えるのか、国と県の姿勢は道義的な堕落であると指摘、運動を続けカジノ・ノーを実現しよう、と呼びかけられました。

▼新木事務局長は事業者の経営環境、国の手続き、県の経済効果のいずれも崩壊・破綻していることを指摘、「させぼ市民の会」の山本了三さんは競輪場や場外馬券売り場のある佐世保にはもう依存症施設はいらないと発言。そして、社民党の坂本幹事長、共産党の安江女性部長から連帯の挨拶がありました。大阪・横浜・和歌山の各地と全国協議会からも連帯のメッセージが寄せられ(参加者にペーパーで配布)ました。

▼最後に共同代表の篠崎正人さんが中止に追い込むまでガンバロウ！と挨拶され、参加者全員で、「ハウステンボスに、佐世保に、長崎に、そして全国どこにも、いらんばい！カジノ」と唱和して夜の繁華街にその思いを響かせました。なお、参加者は40人でした。



はじめの挨拶をされる  
朝長万左男共同代表



佐世保の実情を発言さ  
れる山本了三さん



### NHK情報(11月26日放映)

長崎県は、延期していた事業者の公募を、来年1月をめどに始める実施方針案を公表しました。

観光庁の自治体からの整備計画の申請受け付け時期の先延ばしを受けて県は、事業者の選定期間については「来年夏から秋頃」としました。

### 長崎新聞情報(11月17日付け)

スロットマシンの開発などを手掛けるピクセルカンパニーズ(東京)は11月16日、長崎県IR施設の事業者公募へ応募する方針を決めたと発表した。

ピクセルは新興市場ジャスダックに上場している。

### 長崎・鉄橋で11月・街頭署名宣伝

●11月10日、鉄橋で署名・宣伝行動をしました。12名の参加で、109筆でした。

### 11月役員会

11月13日、オンライン開催、9名参加。

- ◆11.20集会、政党要請、県内各地行動を議論。
- ◆次回の役員会は12月17日(木)14時からです。オンラインで行ないます。
- ◆次回の街頭署名行動は12月10日(木)14時浜町アーケード内です。

### 【事務局から】

- トーク集会に参加されたみなさん、お疲れさまでした。また思いがけない方々が参加されていたのには心強く、励まされ、大変うれしく思いました。ありがとうございます。
- ただ、県政記者室に「投げ込み」をしていたのですが、そこからのTV、新聞の取材がなかったのは残念です。事情があるのですが、もっと注目してもらいたいものです。(新木)